



交通事業

●鉄道事業 ●乗合・貸切自動車事業（バス事業） ●タクシー事業

2021年度鉄道事業成績

営業キロ	客車走行キロ	旅客運輸収入	輸送人員	客車車両数	延人キロ
87.0 (km)	115,071 (千km)	57,349 (百万円)	360,297 (千人)	798 (両)	4,720 (百万人キロ)



鉄道事業

京急線は、都心から川崎・横浜・横須賀を経て三浦半島に至り、沿線住民の暮らしを支えています。一方で、羽田空港の航空需要の増大にあわせ、羽田空港アクセスを強化。安全・安定した輸送サービスを通じ、沿線地域の発展にも貢献しています。

安全・安心への取り組み

■安全方針

京急電鉄では、安全方針として「安全最優先」「鉄道安全管理規程に基づく安全確保」「法令や規程等の順守」を掲げ、その目標として、責任事故ゼロの継続を目指し取り組んでいます。また、鉄道安全管理規程において、「事業の運営について、安全の確保を第一の課題として行う」と明確に定めています。なお、2008年5月に鉄道安全管理規程の見直しを行い、京急電鉄の安全に関する基本的な方針を鉄道安全管理規程に明文化いたしました。

鉄道安全報告書



安全方針

1. 安全最優先の意識の徹底を図るとともに、鉄道安全管理規程に基づき、安全確保に全力を傾ける。
2. お客さまや社会の信頼に応えるため、法令や規程等を順守し、厳正・誠実に職務を遂行する。

■安全管理体制の構築・改善に向けた取り組み

安全管理体制は、計画(Plan)→実行(Do)→評価(Check)→見直し・改善(Act)の体制(PDCAサイクル)を維持していくことが大切です。京急電鉄では、鉄道安全管理規程をはじめ、現在の体制を常に見直し、改善に向けた取り組みを行っています。

鉄道安全管理規程に基づくPDCAサイクル



■安全への設備投資

2022年度は引き続きホームドア設置工事、品川駅付近や大師線の連続立体交差事業、踏切道の安全対策、激甚化する自然災害への対策などを推進します。これにより、総額231億円の設備投資を計画しています。

安全への設備投資(2022年度計画)

	2022年度計画	2021年度設備投資実績
総額	231億円	155億円
① 安全関係設備投資額	207億円	146億円
(1) ホームドア設置工事	37億円	19億円
(2) 連続立体交差工事	35億円	14億円
(3) 防災・地震対策	10億円	4億円
(4) 駅改良工事(耐震補強含む)	40億円	27億円
(5) 新造車両・車両更新	28億円	41億円
(6) 変電上・電気保安設備などの電機施設の更新・改良	23億円	20億円
(7) その他の安全対策	34億円	21億円
② その他	24億円	9億円

■テロ対策訓練

鉄道を狙ったテロが発生した際に機敏な対応が取れるよう、お客さまの避難誘導体制や警察・消防などとの連絡通報協力体制を確認する訓練を実施しています。2021年度は、延期された東京オリンピック・パラリンピックなどの国際行事開催時のテロ行為に備え、京急川崎駅において、「整列中の旅客が顔を覆ってしゃがみ込む様子と、ガスらしき物を噴霧し、爆発物を放置して逃走する不審者をホーム上の社員が目撃した」という設定で訓練を行いました。訓練終了後、職員の鉄道テロに対する意識の高揚を図るため、神奈川県警察本部警備部から講話をいただきました。



■鉄道事故復旧訓練

万一、重大事故が発生した際に迅速に対応できるよう、毎年秋に鉄道事故復旧訓練を実施しています。2021年度は新型コロナウイルス感染症対策として、一般のお客さまへは公開せず、人数を例年の約半数に絞って実施しました。「暴風雨の影響で線路内に倒木が発生し、走行中の列車が衝突して脱線、乗客が負傷し、線路・電気・通信設備などが損傷した」という設定で復旧訓練を実施するとともに、ベテラン職員から中堅や若年層職員への技術継承も行いました。



|||| 連続立体交差事業

■ 大師線連続立体交差事業

川崎市の都市計画事業である大師線連続立体交差事業のうち、段階的整備区間として、東門前駅付近から小島新田駅付近の約980mの区間を、2019年3月に地下へ切り替えました。これにより、4か所あった踏切道のうち産業道路第1踏切道（東京大師横浜線）を含む3か所が除却され、東門前第2踏切道が廃止されたことで、踏切事故の解消や道路交通の円滑化が図られました。2022年度は、引き続き地上部整備工事や大師橋駅、小島新田駅の駅舎工事などを施工していきます。



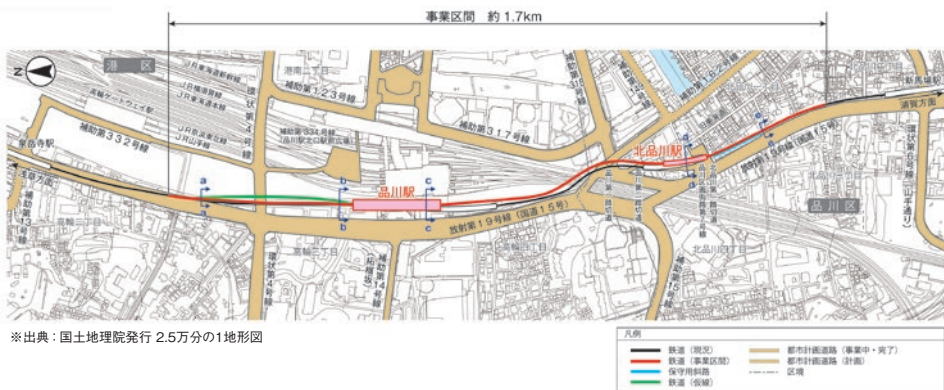
地上部整備の現状



旧産業道路踏切部の道路復旧完了

■ 品川駅付近連続立体交差事業

泉岳寺～新馬場駅間においては、品川第1踏切道（ハツ山通り）をはじめとする計3か所の踏切道が存在し、踏切事故や交通渋滞の要因となっています。そのため、東京都の都市計画事業として同区間を高架化し、3か所の踏切道を除却します。また、品川駅を地平面化および2面4線化し、利便性および安全性の高い駅へと再編します。2020年4月に同区間の連続立体交差事業が都市計画事業として認可され、2021年度に工事着手しました。2022年度も引き続き工事を進め、早期事業完了を目指していきます。



|||| 快適な移動サービス

■ 座席指定ウィングサービス

平日の朝、三浦海岸駅・横須賀中央駅・金沢文庫駅・上大岡駅から品川駅・泉岳寺駅までゆったり座って通勤できる「モーニング・ウィング号」。上大岡～品川駅間はノンストップで運行しているため、三浦・横須賀方面から都心への通勤に京急線を快適に利用していただくことができます。多くのお客さまにご好評いただいていることから、2021年5月から新造車両を使用して、「モーニング・ウィング3号」を12両編成化し、座席数を128席に拡充しました。平日の夕方から夜、お勤め帰りやお出かけ帰りに、必ず座れる電車が「イブニング・ウィング号」です。品川～上大岡駅間はノンストップで運行し、上大岡駅以南は快特停車駅に停車します。また、2019年10月から、土休日における都心と三浦半島への移動の快適性向上のため、一部車両で座席指定の「ウィング・シート」サービスを開始し、2021年3月から前売り発売を開始しました。

座席指定券購入サイト「KQuick」

「モーニング・ウィング号」、「イブニング・ウィング号」、「ウィング・シート」の「Wing Ticket」および「モーニング・ウィング号」の「Wing Pass」をWEBでいつでもどこでも購入することができます。また、画面に表示されるQRコードを係員にご提示いただくことでスムーズな乗車が可能です。2021年8月から座席をシートマップから選択できるようになりました。購入には会員登録（無料）が必要です。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です



シートマップ選択画面

■ 非対面型の新しい駅営業様式「スマートサポートシステム」導入

ウィズコロナにおける非対面型の駅営業サービスの実現およびアフターコロナにおけるお客さまからの新たなニーズに応えるため、2021年8月から一部の駅で駅務機器の遠隔操作とモニターでの通話対応が可能な「スマートサポートシステム」を導入しました。2021年度は5駅（新馬場駅、大鳥居駅、上大岡駅、逗子・葉山駅、横須賀中央駅）に導入。将来の労働力不足を見据え、また、情勢に見合った持続可能な経営を目指すため、2022年度以降も順次導入し、遠隔・非対面による新しい駅営業様式を拡大していきます。




■おトクなきっぷ

京急線各駅からのきっぷに観光・レジャー施設の優待特典が付いたものや、羽田空港アクセスに便利なきっぷなど、さまざまなおトクなきっぷがあります。2022年4月1日から、スマートフォンで利用できるデジタルよこすか満喫きっぷ、4月22日からデジタル葉山女子旅きっぷの発売を開始しました。


●三浦半島を満喫できるおトクなきっぷ

…デジタル版の取り扱いあり




みさきまぐるきっぷ
※デジタル版は2022年夏頃発売

乗車駅から三崎口駅までの京急線往復乗車券と三浦・三崎エリア指定区間の京浜急行バスフリー乗車券、厳選したまぐろの料理が楽しめる「まぐろまんがく券」とレジャー施設利用またはお土産と引き換えができる「三浦・三崎おもひで券」がセットになった三浦・三崎をまるごとおトクに楽しめるきっぷです。




よこすか満喫きっぷ

乗車駅からフリー区間接続駅までの京急線往復乗車券と京急線・京浜急行バスの横須賀エリア指定区間のフリー乗車券に、ヨコスカネイビーバーガー、よこすか海鮮カレー、三浦半島の地産地消メニューの中から選べる「食べる券」に、施設利用またはお土産引き換えができる「遊ぶ券」がセットになった横須賀を1日満喫できるおトクなきっぷです。



葉山女子旅きっぷ

乗車駅から逗子・葉山駅までの京急線往復乗車券と逗子・葉山エリア指定区間の京浜急行バスフリー乗車券、逗子・葉山エリアの選りすぐりグルメが楽しめる「選べるごはん券」、ティータイム、お土産、アクティビティなどが選べる「選べるごほうび券」がセットになった、逗子・葉山を1日楽しめるおトクなきっぷです。



三浦半島まるごときっぷ
※デジタル版は2022年夏頃発売

乗車駅から金沢文庫駅までの京急線往復乗車券と金沢文庫以南の指定エリア内の京急線、京浜急行バス2日間フリー乗車券（鎌倉・江ノ島エリア含む）と、三浦・三崎、横須賀、逗子・葉山エリアから選べる「お食事券」、「施設利用 or お土産券」がセットになっています。三浦半島をまるごと楽しめるマイクロツーリズムにおすすめのきっぷです。

●京急沿線を満喫できるおトクなきっぷ

弘明寺みうら湯きっぷ	乗車駅から弘明寺駅までの京急線往復乗車券と、黒湯天然温泉を使った日帰り入浴施設「天然温泉みうら湯 弘明寺店」の入浴券がセットになったおトクなきっぷです。
横浜・八景島シーパラきっぷ	乗車駅から金沢八景駅までの京急線往復乗車券とシーサイドライン1日乗車券、横浜・八景島シーパラダイスのアクアリゾートパスとクーポン券の引換券がセットになったおトクなきっぷです。
東京湾フェリー往復きっぷ	乗車駅から京急久里浜駅・久里浜港までの京急線&京浜急行バスの往復乗車券と、東京湾フェリー往復乗船券がセットになったおトクなきっぷです。南房総エリアの周遊に便利です。
三浦半島1DAYきっぷ&2DAYきっぷ	乗車駅から金沢文庫駅までの京急線往復乗車券と、金沢文庫以南の指定エリア内の京急線、京浜急行バスのフリー乗車券がセットになったおトクなきっぷです。2020年10月にリニューアル。江ノ島・鎌倉エリアへバスフリー区間を拡大し、優待特典を使って、1日または2日間、たっぷり楽しめます。
東京1DAYきっぷ	乗車駅から泉岳寺駅までの京急線往復乗車券と都営地下鉄全線、都バス（一部を除く）、都電、日暮里・舎人ライナーの1日乗車券がセットになった、東京を満喫できるおトクなきっぷです。
横浜1DAYきっぷ	乗車駅から横浜駅または上大岡駅までの往復乗車券と、京急線横浜～上大岡駅間、横浜市営バス（指定路線）と、みなとみらい線全線の1日乗車券がセットになったおトクなきっぷです。

●羽田空港から都心を満喫できるおトクなきっぷ

京急ANAのマイルきっぷ	全国の主要空港に設置の自動券売機で発売する京急線羽田空港第1・第2ターミナル～品川駅または泉岳寺駅までの片道もしくは往復乗車券です。購入時に、ANAカードまたはANAマイレージクラブカードを投入するか、ANAマイレージクラブお客さま番号（10桁）を入力すると、ANAのマイルが貯まります。
羽田（京急羽得きっぷ）& Tokyo Subway Ticket（24-hour, 48-hour, 72-hour）	全国の主要空港に設置の自動券売機、またはANA「空港アクセスナビ」などで発売する京急線羽田空港第1・第2ターミナル～泉岳寺駅までの往復乗車券と都営地下鉄全線、東京メトロ全線のフリー乗車券がセットになったきっぷです。Tokyo Subway Ticketには使用開始から24時間、48時間、72時間有効の3種類があり、用途にあわせて選べます。
京急羽田・ちか鉄共通バス	京急線羽田空港第1・第2ターミナル駅または羽田空港第3ターミナル～泉岳寺駅までの片道乗車券と、都営地下鉄全線、東京メトロ全線の1日乗車券がセットになったきっぷです。話題のスポットが目白押しを東京を、リーズナブルに楽しめます。
羽田空港往復きっぷ	期間限定で発売する京急線羽田空港第1・第2ターミナル～都営地下鉄線各駅相互間の往復割引乗車券です。旅行や帰省に便利です。 ※発売期間 4/26～5/5、8/1～8/15、12/23～1/6

●PASMOで使えるおトクなきっぷ

京急全線1日フリーパス	京急線全線が1日乗り放題のPASMOで使えるおトクなきっぷです。
京急線・京急バス1日フリーパス	京急線全線および京浜急行バス全線（空港・中距離バスを除く）が24時間乗り放題のPASMOで使えるおトクなきっぷです。
みなとみらいきっぷ	京急線発着駅から横浜駅までの往復乗車券とみなとみらい線の1日フリー乗車券がセットになったPASMOで使えるおトクなきっぷです。みなとみらいへのお出かけや中華街での食歩きにも便利です。
東京周遊バス（TOKYO DAY TRIP PASS）	京急線発着駅から泉岳寺駅までの往復乗車券、東京の地下鉄全線フリー乗車券がセットになったPASMOで使えるおトクなきっぷです。都内の観光スポットもおトクに巡ることができます。

Column

スマホでスイスイ おトクなきっぷにデジタル版が登場

2022年4月、スマートフォンで購入・利用できる「デジタルよこすか満喫きっぷ」「デジタル葉山女子旅きっぷ」を発売しました。各駅の券売機で購入できる磁気乗車券版と同様に、電車&バス乗車券と食事券、施設利用券がセットになっており、観光型MaaS「三浦COCOON」WEBサイトから事前にクレジット決済で購入することができます。券売機よりおトクな価格で並ばずに買って、「三浦COCOON」掲載の観光情報や経路検索の機能も活用でき、スマートフォンひとつで快適に観光を楽しむことができます。



車両の概要

車両一覧



2007年に京急電鉄初のステンレス車体を採用し登場した車両です。車体にはカラーフィルムで京急の赤い電車のイメージを表現し、先頭正面部は普通鋼に赤色を塗装して従来のスタイルを残しています。側窓は一部開閉可能となっています。先頭車両に車いすスペースを設けるなどバリアフリー対応をするとともに、車内に非常脱出ハシゴを設置するなど、安全性向上を図っています。乗務員室は運転台を高くするなど、乗務員の安全性と居住性を向上しました。2012年度の新造車両からLED照明を採用し、省エネルギー化を図っています。2015年度の新造車両1800番台からは車体側面に幅広の赤色と白色フィルムを貼り、従来の塗装車両に近づけるようラッピングを施しています。2017年度の新造車両1200番台からステンレス車体に全面塗装が実現し、京急の特徴である赤い電車が復活しました。2020年度には、新造車両1890番台が投入され、自動回転式座席(L/C座席)、京急電鉄初となる車内トイレを導入しました。<4両編成19本(76両)、6両編成24本(144両)、8両編成18本(144両)>

- 製造初年/2007年3月 ●定員/119人(先頭車)・130人(中間車) ●自重/33.5t(M2uc、M2sc)・32.5t(M1u、M1s)・32.0t(M1u)・28.5t(M2s)・24.5t(Tu、Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,791.8×3,630mm ●主電動機/155kW(三相誘導電動機)
- 制御装置/VVVF(1C-4M2群制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/46.5kW
- 性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²(常用)



2002年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。車内は扉間がバケットタイプのロングシートで、車端部は補助イス付きのクロスシートとなっています。また、2100形と同様に海外製品を採用し、車両性能と居住性の向上を図りつつ、コスト低減も実現しました。さらに、全出入口扉にドア開閉チャイムの設置や冷房装置にオゾン層破壊係数ゼロの近代替冷媒の新規採用など、バリアフリーや環境対策にも貢献しています。2017年度から更新工事を行い、VVVF装置、主電動機の国産化やLED照明を採用するなどのリニューアルを図っています。<4両編成12本(48両)、8両編成9本(72両)>

- 製造初年/2002年2月 ●定員/122人(先頭車)・130人(中間車) ●自重/33.0t(Muc、Msc、Muc1、Msc1)・32.0t(Muc、Msc、M1uc1、Msc1)・31.0t(Mu、Ms、M2)・30.0t(M1u、M1s、M2u、M2s)・27.0t(Tpu、Tps、Tp)・24.0t(T)・23.0t(Tu、Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/190kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-8M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/46.5kW(近代替冷媒使用)
- 性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²(常用)



1998年に2000形の後継車として登場した2扉オールクロスシート車両です。扉間のクロスシートは京急では初めての転換シートです。全出入口扉上部には車内案内表示器を採用し、連結間外観を採用するなど、バリアフリー対策にも配慮しており、主にウィング号、快特に使用しています。VVVF装置、主電動機は海外製品を採用していましたが、機器更新の際に国産品に置換えています。2013年度から更新工事を行い、LED照明を採用するなどのリニューアルを図りました。<8両編成10本(80両)>

- 製造初年/1998年2月 ●定員/111人(先頭車)・120人(中間車) ●自重/33.0t(Muc、Msc)・30.5t(Mu、Ms)・24.5t(T)・26.5t(Tp) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/先頭車:18,170×2,830×3,645mm・中間車:18,000×2,830×3,645mm
- 主電動機/190kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-4M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW
- 性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²(常用)



1994年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。足回りは省エネルギー、省メンテナンスを図ったVVVF制御方式を採用しています。製造当初は、画期的な3扉オールクロスシートを採用しましたが、2005年からは現在のニーズにあわせ、ドア間の座席をロングシートに改造する工事が実施され、2009年からは更新工事を行い、リニューアルを図りました。<4両編成6本(24両)、8両編成8本(64両)>

- 製造初年/1994年3月 ●定員/118人(先頭車)・128人(中間車) ●自重/34.0t(Muc、Msc)・31.5t・32.5t(Mu、Ms)・23.5t(T)・25.5t(Tp1、Tp2) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,645mm ●主電動機/180kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-4M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.92m/S²・減速度1.11m/S²(常用)



京急電鉄で初めて交流モーターを用いたVVVF制御方式を採用した、省エネルギー、省メンテナンス車両で1990年に登場しました。ブレーキを極力電力回生ブレーキとして一層の省エネルギーを図った新しいブレーキ方式を採用しました。2006年から更新工事を行い、リニューアルを図りました。また、界磁チョップ車からの改造車両も加わり、さらなる省エネルギー化を図っています。<6両編成15本(90両)、8両編成5本(40両)>

- 製造初年/1990年8月 ●定員/124人(先頭車)・134人(中間車) ●自重/32.0t・31.5t(M1c、M2c)・31.5t・31.0t(M1、M2)・24.5t・25.5t(Tu、Ts) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,605mm ●主電動機/120kW(三相誘導電動機) ●制御装置/VVVF(1C-8M制御) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW ●性能/最高速度130km/h・加速度0.97m/S²・減速度1.11m/S²(常用)



第2世代の都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れ車両として、界磁チョップ制御を採用し、1985年に登場しました。1988年からはアルミ合金製車体を採用し軽量化を図りました。2001年から更新工事を行い、リニューアルと同時にバリアフリー化工事も行っています。<4両編成4本(16両)>

- 製造初年/1985年3月 ●定員/125人(先頭車)・134人(中間車) ●自重/35t(鋼製車)・31.5t(先頭M車)・31.0t(中間M車) ●最大寸法(長さ×幅×屋根高さ)/18,000×2,830×3,605mm ●主電動機/100kW ●制御装置/電動カム軸制御(界磁チョップ式) ●ブレーキ装置/応荷重装置付き回生ブレーキ併用・全電気指令電磁直通ブレーキ ●冷房装置/41.9kW
- 性能/最高速度120km/h 加速度0.972m/S²・減速度1.11m/S²(常用)

特別塗装車両



「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」は「羽田空港の空」と「三浦半島の海」をイメージした青い車体。2005年から600形と2100形の2編成で運用されています。「KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN」は幸せをイメージした黄色の車体。「沿線に幸せを運ぶ電車」として、2014年から1000形1編成が運行しています。

※形式毎編成数は2022年3月31日現在

在籍車両数 (2022年3月31日現在)

(単位:両)

電動客車		随附客車		客車計	電動貨車		総車両数
形式	在籍車両数	形式	在籍車両数		形式	在籍車両数	
デハ1500	106	サハ1900	40	146	デト11	1	804
デハ600	58	サハ600	30	88	デト12	1	
デハ2100	40	サハ2100	40	80	デト17	2	
デハ1000	341	サハ1000	143	484	デト18	2	
合計	545	合計	253	798	合計	6	

鉄道事業の主な資料

普通運賃・通勤定期運賃主要駅早見表 (2019年10月1日適用)

普通運賃	品川	平和島	京急蒲田	羽田空港第3ターミナル	羽田空港第1・第2ターミナル	京急川崎	小島新田	横浜	上大岡	金沢文庫	金沢八景	逗子・葉山	横須賀中央	浦賀	京急久里浜	三崎口
品川		6,350	7,090	10,650	11,250	8,510	10,010	11,800	14,210	16,890	17,180	18,910	19,770	21,510	21,790	24,380
平和島	157		5,130	8,550	9,300	6,720	8,210	10,010	12,720	15,100	15,710	17,470	18,330	19,770	20,340	22,660
京急蒲田	199	136		7,790	8,550	5,590	7,470	9,420	11,800	14,510	14,800	16,600	17,470	19,190	19,480	22,080
羽田空港第3ターミナル	292	249	207		6,500	9,300	10,650	12,440	15,140	17,540	18,130	19,870	20,740	22,170	22,760	25,350
京急川崎	232	199	157	249	292		5,960	8,210	10,610	13,310	13,910	15,400	16,600	18,040	18,330	20,930
小島新田	283	242	199	292	292	157		9,420	12,110	14,800	15,100	16,890	17,750	19,480	19,770	22,370
横浜	303	283	242	333	364	232	242		7,470	10,310	10,610	12,410	13,310	15,100	15,400	18,040
上大岡	430	367	314	417	417	283	314	199		7,470	8,210	9,710	10,910	12,410	12,720	15,400
金沢文庫	492	430	430	542	542	367	430	283	199		21,290	23,400	27,680	31,100	35,370	43,890
金沢八景	576	492	430	542	542	367	430	283	242	136		6,350	7,470	9,420	9,710	12,410
逗子・葉山	650	576	492	626	700	430	492	314	283	199	157		9,420	11,210	11,500	14,210
横須賀中央	650	576	576	700	700	492	576	367	283	242	242		6,350	6,720	9,710	
浦賀	796	650	650	773	773	576	650	430	314	283	242	157		7,090	10,010	
京急久里浜	796	723	650	773	846	576	650	430	367	283	283	314	199		199	
三崎口	943	796	796	920	920	723	796	576	430	367	314	430	283	283		

普通運賃 定期運賃
 上段:ICカード 上段:1か月
 下段:きっぷ 下段:3か月
 下段:6か月

線別区間距離

線名	区間	区間距離
本線	泉岳寺～浦賀	56.7km
空港線	京急蒲田～羽田空港第1・第2ターミナル	6.5km
大師線	京急川崎～小島新田	4.5km
逗子線	金沢八景～逗子・葉山	5.9km
久里浜線	堀ノ内～三崎口	13.4km
計		87.0km

所要時分の目安 (日中標準)

2022年3月31日現在 (単位:分)

駅名	京急蒲田	羽田空港第3ターミナル	羽田空港第1・第2ターミナル	京急川崎	横浜	上大岡	金沢文庫	横須賀中央	京急久里浜	三浦海岸	三崎口
品川	6	11	14	10	17	26	33	43	52	63	66
京急蒲田		5	8	2	9	19	26	36	45	56	59
羽田空港第3ターミナル			2	12	23	35	47	—	—	—	—
羽田空港第1・第2ターミナル				17	28	40	52	—	—	—	—
京急川崎					6	15	23	32	42	52	55
横浜						8	15	25	34	45	48
上大岡							6	16	25	36	39
金沢文庫								9	18	29	32
横須賀中央									8	19	22
京急久里浜										8	11
三浦海岸											2

※日中、快特を利用の場合。
 ※羽田空港第1・第2ターミナル⇄横浜方面は、✕エアポート急行を利用の場合。
 ※品川⇄羽田空港方面は、✕エアポート快特を利用の場合。

駅別1日平均乗降人員

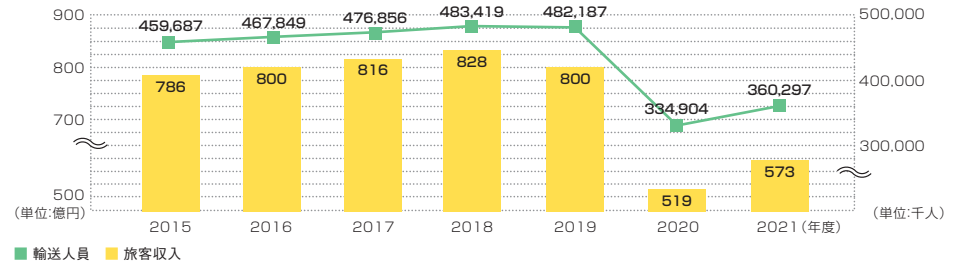
2021年度 (単位:人)

線名	駅名	乗降人員	順位	開業日	線名	駅名	乗降人員	順位	開業日	線名	駅名	乗降人員	順位	開業日	
本線	泉岳寺	129,675	—	1968. 6. 21	本線	横浜	247,234	1	1930. 2. 5	空港線	稲谷	23,106	21	1902. 6. 28	
	品川	179,970	2	1933. 4. 1		戸部	13,973	40	1931. 12. 26		大師線	大鳥居	22,726	22	1902. 6. 28
	北品川	7,700	59	1904. 5. 8		日ノ出町	22,286	23	1931. 12. 26			穴守稲荷	15,350	34	1902. 6. 28
	新馬場	12,487	48	1976. 10. 15		黄金町	19,812	26	1930. 4. 1			天空橋	12,755	46	1993. 4. 1
	青物横丁	28,663	13	1904. 5. 8		南太田	15,101	36	1930. 4. 1			羽田空港第3ターミナル	8,431	57	2010. 10. 21
	鮫洲	8,851	56	1904. 5. 8		井土ヶ谷	23,997	19	1930. 4. 1	羽田空港第1・第2ターミナル	60,345	5	1998. 11. 18		
	立会川	14,460	38	1904. 5. 8		弘明寺	24,646	18	1930. 4. 1	逗子線	港町	5,959	63	1932. 3. 21	
	大森海岸	11,390	49	1901. 2. 1		上大岡	113,119	3	1930. 4. 1		鈴木町	9,289	54	1929. 12. 10	
	平和島	36,555	10	1901. 2. 1		屏風浦	14,997	37	1930. 4. 1		川崎大師	14,347	39	1899. 1. 21	
	大森町	17,825	29	1952. 12. 15		杉田	28,438	14	1930. 7. 10		東門前	10,961	50	1944. 6. 1	
	梅屋敷	13,486	43	1901. 2. 1		京急富岡	17,519	31	1930. 7. 10		大師橋	8,910	55	1944. 6. 1	
	京急蒲田	47,126	9	1901. 2. 1		能見台	26,768	15	1944. 5. 10	小島新田	19,280	28	1944. 10. 1		
	雑色	25,458	17	1901. 2. 1		金沢文庫	54,960	6	1930. 4. 1	久里浜線	六浦	12,908	45	1949. 3. 1	
	六郷土手	13,681	41	1901. 2. 1		金沢八景	48,875	8	1930. 4. 1		神武寺	5,283	68	1931. 4. 1	
	京急川崎	103,024	4	1902. 9. 1		追浜	33,914	12	1930. 4. 1		逗子・葉山	20,830	25	1985. 3. 2	
	八丁畷	13,580	42	1916. 12. 25		京急田浦	10,449	51	1930. 4. 1		久里浜線	新大津	5,693	66	1942. 12. 1
	鶴見市場	16,882	32	1905. 12. 24		安針塚	3,902	72	1934. 10. 1			北久里浜	21,129	24	1942. 12. 1
京急鶴見	26,636	16	1905. 12. 24	逸見	4,063	70	1930. 4. 1	京急久里浜	34,645	11		1942. 12. 1			
花月総持寺	5,894	65	1914. 4. 12	汐入	17,753	30	1930. 4. 1	YRP野比	13,451	44		1963. 11. 1			
生麦	23,896	20	1905. 12. 24	横須賀中央	54,149	7	1930. 4. 1	京急長沢	5,922	64		1966. 3. 27			
京急新子安	6,560	61	1910. 3. 27	京立大学	9,823	53	1930. 4. 1	津久井浜	5,416	67	1966. 3. 27				
子安	6,337	62	1905. 12. 24	堀ノ内	10,152	52	1931. 4. 1	三浦海岸	8,390	58	1966. 7. 7				
神奈川新町	15,283	35	1915. 8. 21	京急大津	4,160	69	1930. 4. 1	三崎口	12,642	47	1975. 4. 26				
京急東神奈川	19,488	27	1905. 12. 24	馬堀海岸	7,124	60	1930. 4. 1								
神奈川	3,913	71	1930. 3. 29	浦賀	15,655	33	1930. 4. 1								

※泉岳寺駅乗降人員は都営線乗り入れ旅客を含むため、順位には入れていません。

全線合計…1,989,457

年度別旅客収入/輸送人員 (定期外旅客/定期旅客合計)



バス事業は、京浜急行バス、東洋観光、川崎鶴見臨港バスからなる3社で構成され、主な運行エリアは、東京都内から三浦半島全域です。路線バスのほか、羽田空港、成田空港への空港リムジンバスや、貸切バスを運行しています。

乗合・貸切自動車事業 (バス事業)

羽田空港直結！「空港リムジンバス」

■羽田から各地へ

1968年に羽田空港～横浜駅線の運行を開始した空港リムジンバスは、羽田空港と各地を結ぶ路線のほか、成田空港と横浜駅（YCAT）間の運行も行っています。近年は、羽田空港の国際線化に伴い、関東近郊の観光地や人気スポットへの直通路線も運行しています。車両は、お客さまの手荷物を考慮し、大型のトランクスペースを装備した車両を採用。荷物を気にすることなく、ゆったりとご乗車いただけます。バス車内で利用できるフリーWi-Fiサービスのほか、多言語およびクレジットカード・交通系ICカード決済に対応した自動券売機を導入。2020年2月には、スマートフォンに表示した画面で乗車が可能になる「スマホ乗車券」サービスを一部路線で開始し、また、2021年11月16日に羽田空港～横浜（YCAT）線でPayPayなどのスマホ決済を導入するなど、より快適・便利にバスをご利用いただくためのサービス向上に取り組んでいます。



■車両の概要

空港リムジンバスの主力車両は、収容力を重視した60名乗り観光バスタイプの大型ハイデッカー車です。路線によっては、トイレ付き車両を採用し、長時間の移動に備えています。先進安全技術付車両を積極的に導入し、床下大型トランクやフリーWi-Fiサービスも備えた充実の車両です。標準的な外装は、ベースの白色に赤色でラインが描かれ、空港リムジンバスの特徴である“KEIKYU LIMOUSINE”のロゴと“カモメ”が鮮やかにペイントされています。



高速バス

高速バスは、横浜・川崎・蒲田から東京ディズニーリゾート®や、横浜から横浜・八景島シーパラダイスといった人気の観光地間を運行。東京湾アクアラインを走行する路線は、通勤やレジャー、ショッピングの足として、品川・横浜から房総各地へのアクセスが便利です。主要駅だけではなく、大型商業施設へ直行する路線もあり、好評を得ています。大きな荷物を持つの乗り換えがなく、お子さま連れのお客さまにも人気です。

■駅所在地一覧

駅名	郵便番号	所在地
品川駅	108-0074	港区高輪3-26-26
北品川駅	140-0001	品川区北品川1-1-4
新馬場駅	140-0001	品川区北品川2-18-1
青物横丁駅	140-0004	品川区南品川3-1-20
鮫洲駅	140-0011	品川区東大井1-2-20
立会川駅	140-0011	品川区東大井2-23-1
大森海岸駅	140-0013	品川区南大井3-32-1
平和島駅	143-0016	大田区大森北6-13-11
大森町駅	143-0015	大田区大森西3-24-7
梅屋敷駅	144-0052	大田区蒲田2-28-1
京急蒲田駅	144-0052	大田区蒲田4-50-10
雑色駅	144-0055	大田区仲六郷2-42-1
六郷土手駅	144-0055	大田区仲六郷4-27-11
京急川崎駅	210-0006	川崎市川崎区砂子1-3-1
八丁畷駅	210-0022	川崎市川崎区池田1-6-1
鶴見市場駅	230-0025	横浜市鶴見区市場大和町7-1
京急鶴見駅	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央1-30-22
花月維持寺駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦5-1-3
生麦駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦3-1-35
京急新子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通3-289
子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通1-46
神奈川新町駅	221-0041	横浜市神奈川区亀住町19-1
京急東神奈川駅	221-0044	横浜市神奈川区東神奈川1-11-5
神奈川駅	221-0057	横浜市神奈川区青木町1-1
横浜駅	220-0011	横浜市西区高島2-16-1
戸部駅	220-0041	横浜市西区戸部本町48-11
日ノ出町駅	231-0066	横浜市中区日ノ出町1-31
黄金町駅	232-0005	横浜市中区黄金町1-1
南太田駅	232-0006	横浜市中区南太田1-25-1
井土ヶ谷駅	232-0052	横浜市中区井土ヶ谷中町161
弘明寺駅	232-0067	横浜市中区弘明寺町山下267
上大岡駅	233-0002	横浜市中区上大岡西1-6-1
屏風浦駅	235-0023	横浜市磯子区森3-18-6
杉田駅	235-0033	横浜市磯子区杉田2-1-9
京急富岡駅	236-0052	横浜市中区富岡西7-1-1
能見台駅	236-0053	横浜市中区能見台通2-1

駅名	郵便番号	所在地
金沢文庫駅	236-0016	横浜市金沢区谷津町384
金沢八景駅	236-0027	横浜市金沢区瀬戸15-1
追浜駅	237-0064	横須賀市追浜町3-3
京急田浦駅	237-0076	横須賀市船越町5-2
安針塚駅	237-0072	横須賀市長浦町2-32
逸見駅	238-0045	横須賀市東逸見町2-18
汐入駅	238-0042	横須賀市汐入町2-41
横須賀中央駅	238-0007	横須賀市若松町2-25
県立大学駅	238-0012	横須賀市安浦町2-28
堀ノ内駅	238-0014	横須賀市三春町3-45
京急大津駅	239-0808	横須賀市大津町1-11-19
馬堀海岸駅	239-0802	横須賀市馬堀町3-20-1
浦賀駅	239-0822	横須賀市浦賀1-1-1
糞谷駅	144-0034	大田区西糞谷4-13-19
大鳥居駅	144-0034	大田区西糞谷3-37-18
穴守稲荷駅	144-0043	大田区羽田4-6-11
天空橋駅	144-0041	大田区羽田空港1-1-2
羽田空港第3ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港2-6-5
羽田空港第1・第2ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港3-3-4
港町駅	210-0807	川崎市川崎区港町1-1
鈴木町駅	210-0801	川崎市川崎区鈴木町2-2
川崎大師駅	210-0802	川崎市川崎区大師駅前1-18-1
東門前駅	210-0818	川崎市川崎区中瀬3-23-10
大師橋駅	210-0811	川崎市川崎区大師河原2-4-25
小島新田駅	210-0822	川崎市川崎区田町2-13-5
六浦駅	236-0031	横浜市金沢区六浦5-1-1
神武寺駅	249-0003	逗子市池子2-11-2
逗子・葉山駅	249-0006	逗子市逗子5-1-6
新大津駅	239-0808	横須賀市大津町4-7-1
北久里浜駅	239-0807	横須賀市根岸町2-29-1
京急久里浜駅	239-0831	横須賀市久里浜4-4-10
YRP野比駅	239-0841	横須賀市野比1-9-1
京急長沢駅	239-0842	横須賀市長沢1-35-1
津久井浜駅	239-0843	横須賀市津久井4-2-1
三浦海岸駅	238-0101	三浦市南下浦町上宮田1497
三崎口駅	238-0111	三浦市初声町下宮田495

一般路線バス

東京台場地区から、蒲田・川崎・横浜・鎌倉、そして三浦半島一帯まで、京急グループの一般路線バスネットワークはきめ細やかに網羅・整備されています。通勤・通学や地域の足としての役割はもちろん、鎌倉・三浦などでは、観光の足としての役割も担い、毎日多くのお客さまに利用されています。



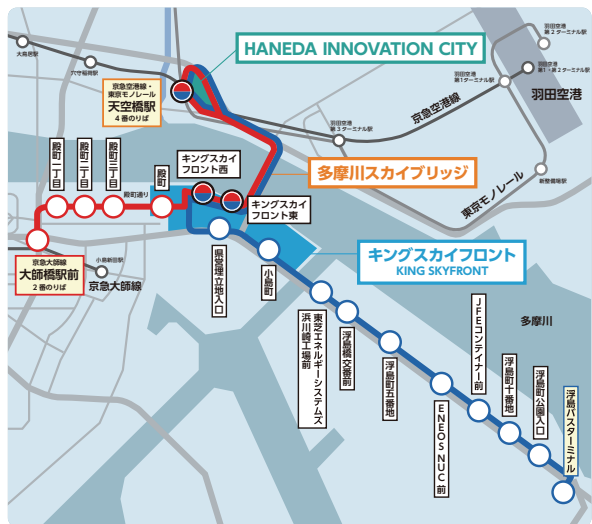
バスロケーションシステム

携帯電話、スマートフォン、パソコンなどでバスの現在位置が確認できるバスロケーションシステムを、2017年3月にすべての路線バスに導入しました。また、一部の停留所にバス接近表示器を順次設置し、利便性とサービスの向上を図ります。



多摩川スカイブリッジ経由の nouvelles 路線運行開始（川崎鶴見臨港バス）

川崎鶴見臨港バスは2022年4月1日から、多摩川スカイブリッジを経由して、川崎市の京急大師線大師橋駅前および浮島バスターミナルと、大田区の京急空港線天空橋駅とを結ぶ、新たな2路線の運行を開始しました。これにより、発展の続くキングスカイフロントをはじめとする京浜臨海部と羽田空港周辺地区との行き来がしやすくなり、通勤・ビジネス面でも、地域の方々の生活面においても、利便性が向上しました。



多摩川スカイブリッジ経由の nouvelles 路線案内図



多摩川スカイブリッジ

バリアフリー対応

ご高齢の方・小児・妊婦・障がいのあるお客さまを含めた、すべてのお客さまが快適に安心して利用できるよう、段差のないノンステップバスを中心に、スロープ板やニーリング機能（乗降時に乗降口側の車高を下げて乗り降りしやすくする機能）付のバスを積極的に導入し、バリアフリー化を推進しています。



ノンステップバス

ワイドスペースバス

川崎鶴見臨港バスでは、2019年12月から、中扉付近の座席4席を撤去し、車内のユニバーサルスペースを広く確保することで、同型のバスの定員より5名多い、85名のお客さまに乗りいただけるワイドスペースバス車両を鶴見営業所に導入し、横浜市鶴見地区にて運行しています。道路事情などにより、これ以上の車両の大型化が困難な地域に対して、朝夕のラッシュ時間帯を中心に運用、混雑緩和の効果や利便性を検証し、さらなる快適性向上と、定時運行の確保に取り組んでいきます。



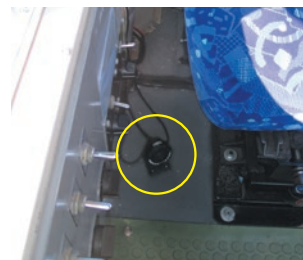
下水高度処理水の有効利用

川崎鶴見臨港バスは、2019年3月に入江崎水処理センターで高度処理された水の利用協定を川崎市と締結しました。下水高度処理水をバスの洗車用水などとして有効利用する取り組みにより、地球環境に配慮する循環型社会の構築を目指しています。



安全運転診断装置「ドライブコレクター」導入

2020年3月に、教習車の運転席周辺に3台のカメラを設置し、アクセル、ブレーキペダルを踏む足の動きや、安全確認時の視線の位置を客観的に気づかせることができるようになりました。また、急な発進やブレーキ、ハンドル操作で0.2G以上を記録した運転データを分析し、安全運転診断が行える装置を導入しました。



運転席下部



メーターパネル部



フロントガラス部

タクシー事業

タクシー事業は、首都圏と三浦半島全域・鎌倉地区に6社7営業所を構え、事業を展開しています。環境やお客さまのニーズに対して、スピーディーに対応するべく、スマートフォン用タクシー配車アプリや複数の決済手段を導入し、お客さまの日常の足として便利にご利用いただいています。

||||| お客さまの利便性向上を目指して

■お客さまニーズに対応

京急タクシーグループ（京急交通、京急横浜自動車、京急文庫タクシー、京急葉山交通、京急中央交通、京急三崎タクシー）は、京急沿線で常に安全な運行をこころがけ、安全・安心・快適にお客さまを目的地までお届けできるように、さまざまな取り組みを行っています。

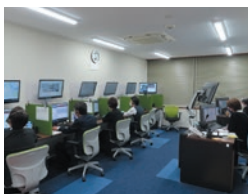
■空港アクセスの充実

京急タクシーグループは、羽田空港・成田空港ターミナルと目的地の2点を結ぶ区間において、あらかじめ明示された定額運賃でタクシーを利用できる「定額制タクシー」を導入しています。現在、東京エリア～横須賀・三浦エリアまでをカバーし、より気軽に空港へアクセスできるサービスとしてご利用いただいております。



■共同配車センターの新設

京急タクシーグループ4社（京急横浜自動車、京急文庫タクシー、京急中央交通、京急三崎タクシー）は、2022年3月に「京急タクシー配車センター」を新設しました。京浜地区における配車業務を1か所に集約することで、これまで手配に時間を要していた場所でも、他の事業所の車両が近くにいれば配車が可能になりました。お待たせする時間が短縮され、より便利に京急タクシーをご利用いただけます。



■観光タクシー

海外のお客さまからも人気の観光地、横浜と鎌倉、三崎地区において、貸切観光や個人旅行の足として便利な「観光タクシー」を導入しています。

①みさきめぐりタクシーの運行

みさきまぐろきつぷのプレミアムオプションとして、タクシーで名所などを巡る「みさきめぐりタクシー」を2019年6月から運行しています。三崎地区の自然豊かな風景や歴史ある施設、名所など、地元ドライバーだからわかる魅力をお伝えする特別な案内をしています。



みさきめぐりタクシー

②横浜・鎌倉観光タクシーの運行

横浜観光タクシーでは、普通車タクシーで名所を巡る2時間・2時間半・3時間のコースを用意しています。鎌倉観光タクシーでは、普通車タクシーに加え、9人乗りのジャンボタクシーを配備。2時間と3時間の推奨コースがあり、鎌倉のまちを知り尽くしたドライバーが、お客さまの要望に応じて、さまざまな見どころを案内しています。



鎌倉観光タクシー